

ダイアログ 17 Asking for information (attribution) 「情報を集める」(属性)

アクティビティ名：「The Special Box」

教師が箱を教卓の上に置き、その中に入っているものを子どもたちに当てさせる活動。

1) 次のものを提示し、それぞれ発音を確認する。

鉛筆(a pencil)、消しゴム(an eraser)、ものさし(a ruler)、ペン(a pen)、本(a book)、ノート(a notebook)、エプロン(an apron)、チョーク(a chalk)、ハンカチ(a handkerchief)、コップ(a cup)、果物(a piece of fruit)、靴下(a sock/socks)など。

2) 教師は教卓上に箱を置き “This is a special box. Some of the items are in this box.” などと言う。箱に装飾がしてあると楽しい。箱の口を狭くして、手を突っ込んで取り出すタイプにする。(当選はがきを選んだりするときに目にする光景です。) 子どもたちになじみのあるものを入れるとよい。

3) 入っているものを生徒に当てさせる。(チャンスは 回、などと発言の回数を制限すると盛り上がるだろう。)

4) 各ペア(グループ)に special box を配り、上と同じ活動を行わせる。

生徒 A: “Do you have ___?” (情報を求める)

生徒 B) (箱に入っていれば取り出しながら) “Yes, I have a ___.”

(箱に入っていなければ) “No, I’m sorry. I don’t have a ___.”

例:

教師) This is a special box, and some of these items are in this box.

Guess what are in the box. Remember, you have only THREE chances.

生徒) Do you have ___?

教師) (箱に入っていれば取り出しながら) “Yes, I have a ___.”

(箱に入っていなければ) “No, I’m sorry. I don’t have a ___.”

教師) これはスペシャルボックスですよ。このアイテムの中のいくつかがこの箱に入っています。何が入っているのか当ててみて。いい、チャンスは3回よ。よく考えてね。

生徒) は入ってますか?

教師) (箱に入っていれば取り出しながら) はい、 は入っています。

(箱に入っていなければ) いいえ、 は入っていません。